

体験1, 2 記入用紙

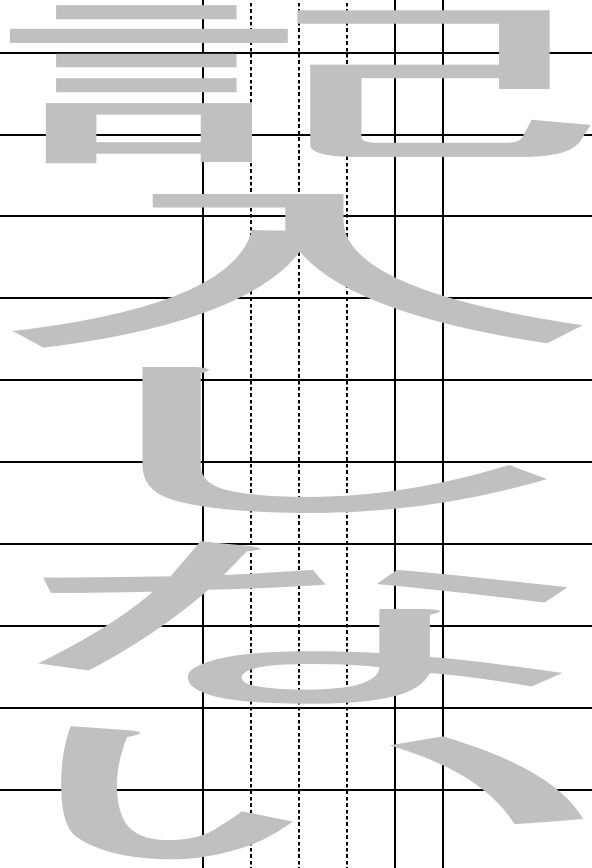
事業場名	
氏名	

グループメンバー名					

体験1 記入欄

体験2 記入欄

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害 (災害に至る過程として「～なので、～して」+「～になる」と記述します)	リスクの見積り					リスク低減措置案	措置案想定リスクの見積り					備考 (残留リスクについて)
		頻度	可能性	重篤度	合計点数	リスク		頻度	可能性	重篤度	合計点数	リスク	
(記入例) 階段の清掃作業	作業者が、階段の清掃をするとき、後ろ向きで同じ階段上に両足をそろえていたので、足を踏み外し、階下まで転落して足を骨折する。												
階段の移動													



体験3 記入用紙

事業場名	
氏名	

グループメンバー名					

体験3 記入欄

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害 (災害に至る過程として「～なので、～して」+「～になる」と記述します)	リスクの見積り					リスク低減措置案	措置案想定リスクの見積り					備考 (残留リスクについて)
		頻度	可能性	重篤度	合計点数	リスク		頻度	可能性	重篤度	合計点数	リスク	
(記入例) 階段の清掃作業	作業者が、階段の清掃をするとき、後ろ向きで同じ階段上に両足をそろえていたので、足を踏み外し、階下まで転落して足を骨折する。	2	4	6	12	IV	・背負い式真空装置を使用し、下から上への前進作業に変更する。 ・足は段違いに置く	1	2	6	9	III	
階段の移動	作業者が、3階から2階に掃除機を持って降りるとき、掃除機で足元が見えなかったため、足を踏み外して転落し、腰を打撲する。	2	2	6	10	III							
窓拭き作業	作業者が、外側のガラスを布で拭き掃除をしているとき、布が手から滑り落ちそうになったので、バランスを崩し転落し、全身強打して死亡する。	1	4	10	15	IV							
窓拭き作業	作業者が、椅子の座面を踏み台にして乗ったとき、椅子が倒れて足を骨折する。	2	4	6	12	IV							
床清掃作業	作業者は、後ろ向きでポリッシャーを使用しているため、バケツと接触し倒れてプラグが濡れて、コンセントの入り切りのとき感電する。	1	4	10	15	IV							
床清掃作業	作業者は、後ろ向きでポリッシャーを使用しているため、椅子と接触し転倒して足を捻挫する。	2	2	3	7	II							

記入例

作業名 (清掃作業)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害 (災害に至る過程として「～なので、～して」 +「～になる」と記述します)	リスクの見積り					リスク低減措置案	措置案想定 リスクの見積り					備考 (残留リスクについて)
		頻度	可能性	重篤度	合計点数	リスク		頻度	可能性	重篤度	合計点数	リスク	
1.窓拭き作業	①作業者が、椅子の座面を踏み台にして乗ったとき、椅子が倒れて足を骨折する。	2	4	6	12	IV	・専用の踏み台を使用する。 ・窓枠に乗らない作業を徹底する。	1	2	3	6	II	安全作業の教育を徹底する。
	②作業者が、椅子を踏み台にして窓枠に乗ったとき、椅子が倒れて外へ転落し、全身強打し死亡する。	1	4	10	15	IV	・専用の踏み台を使用する。 ・窓枠に乗らない作業を徹底する。	1	2	3	6	II	安全作業の教育を徹底する。
	③作業者が、外側のガラスを布で拭き掃除をしているとき、布が手から滑り落ちそうになったので、バランスを崩し転落し、全身強打して死亡する。	1	4	10	15	IV	安全帯の使用及び保護帽を着用する。	1	2	10	13	IV	残留リスクは大きいので防護柵の設置又は防護ネット使用の検討。
2.床清掃作業	①作業者は、後ろ向きでポリッシャーを使用しているので、椅子と接触し転倒して足を捻挫する。	2	2	3	7	II	事前確認により、椅子を片付ける	1	1	1	3	I	
	②床清掃作業者は、後ろ向きでポリッシャーを使用しているので、窓拭きをしている作業者と接触し、窓拭き作業者が外に転落し、全身強打し死亡する。	1	4	10	15	IV	床清掃と窓拭きの作業時間を分ける	1	1	1	3	I	
	③作業者は、後ろ向きでポリッシャーを使用しているので、バケツと接触し倒れてプラグが濡れて、コンセントの入り切りのとき感電する。	1	4	10	15	IV	・防水プラグ・コンセントに改善する。 ・整理整頓し作業の邪魔にならない場所に置く。	1	1	3	5	I	
	④作業者が、ポリッシャーで床清掃作業をしているとき、コードの外装に亀裂があり洗浄液に漏電し感電する。	1	4	10	15	IV	・作業前の点検を徹底する。 ・整理整頓し必要以上にコードを伸ばさないようにする。	1	1	10	12	IV	作業の手順書を作成し徹底する。また、職場の管理者による指導を徹底する。
	⑤作業者が、ポリッシャーで床清掃作業をしているとき、回転ブラシにコードを巻き込まれ コードの外装が破損し感電する。	1	4	10	15	IV	・作業前のミーティングで指導する。 ・整理整頓し必要以上にコードを伸ばさないようにする。	1	1	10	12	IV	作業の手順書を作成し徹底する。また、職場の管理者による指導を徹底する。
	⑥作業者が、ポリッシャーで床清掃作業をしているとき、濡れた床で滑って転倒し、腰を打撲する。	2	4	3	9	III	耐滑性安全靴の装着を徹底する。	1	2	3	6	II	
	⑦作業者が、ポリッシャーで床清掃作業をしているとき、ポリッシャーのコードが足に絡まって転倒し、足を捻挫する。	2	2	3	7	II	コードさばきの教育をする。	1	1	3	5	I	
3.階段の清掃作業	①作業者が、階段の清掃をするとき、後ろ向きで同じ階段上に両足をそろえていたので、足を踏み外し、階下まで転落して足を骨折する。	2	4	6	12	IV	・背負い式真空装置を使用し、下から上への前進作業に変更する。 ・足は段違いに置く	1	2	6	9	III	作業前のミーティングで徹底する。

記入例

作業名 (清掃作業)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害 (災害に至る過程として「～なので、～して」 +「～になる」と記述します)	リスクの見積り					リスク低減措置案	措置案想定 リスクの見積り					備考 (残留リスクについて)
		頻度	可能性	重篤度	合計点数	リスク		頻度	可能性	重篤度	合計点数	リスク	
4. 階段の移動	①作業者が、3階から2階に掃除機を持って降りるとき、掃除機で足元が見えなかったため、足を踏み外して転落し、腰を打撲する。	2	2	6	10	Ⅲ	階段で物を運ぶときは片手に持ち、もう一方は手すりを利用する。	1	1	6	8	Ⅱ	作業前のミーティングで徹底する。
	②作業者が、2階の床に下りたとき、立てかけてあった掃除道具に乗って転倒して、足を骨折する。	2	2	6	10	Ⅲ	掃除道具の整理整頓を徹底する。	1	2	6	9	Ⅲ	

